



2019年10月8日

東経連ビジネスセンター

PRESS RELEASE

新事業開発・アライアンス助成事業の新規採択について(新潟県関係)

東経連ビジネスセンター※（会長 向田 吉広：（一社）東北経済連合会 副会長）は、新事業開発・アライアンス助成事業において、新潟県に本社を置く企業1件の採択を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当センターでは、2016年度に（一社）東北経済連合会が策定したビジョン2030「わきたつ東北」で掲げた「稼ぐ力を高める」の具現化に向けて支援を行うこととしており、本件は、募集要項で対象事業に掲げる「新規性や優位性の高い商品や技術開発力有するものづくり事業」に該当するものとして採択したものです。

なお、同助成の採択件数は、今回の1件を加え、累計65件となります。

※ （一社）東北経済連合会が2011年4月に設立した東北地域の産学連携や、企業のマーケティング等の事業化支援を行う支援センターです。

記

No.	支援先	支援テーマ	所在地
1	株式会社ブレイン	みどり繭の特徴の研究と新たな活用の研究について	新潟県十日町市

■リリースに関するお問い合わせ先

東経連ビジネスセンター 木村、西山

〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10 セントレ東北11階

（一般社団法人 東北経済連合会 事務局内）

Tel. 022-397-9098 Fax. 022-262-7055 <http://tokeiren-bc.jp/>



■株きものブレイン(新潟県十日町市、代表取締役:岡元 松男 氏)

- ・支援テーマ：「みどり繭の特徴の研究と新たな活用の研究について」
- ・支援期間：2019年10月～2020年9月
- ・支援先概要：株きものブレイン（1976年創業、資本金9,000万円、従業員数292名）
- ・共同開発先：東京農業大学農学部、明星大学理工学部、公益財団法人 かずさDNA研究所
- ・業務内容：きもの総合加工・リサイクル・プレタきもの販売（直営店）・和装品企画製造・テキスタイルラボ事業・きもの虫干し保管サービス「RAKURA」・きものアフターケア診断士講座・無菌人工給餌周年養蚕事業。
- ・開発内容：きものブレインの無菌養蚕にて大量生産に成功した「みどり繭」は、通常の白繭とは異なり、フラボノイドを多量に含んでおり、繊維としてだけではなく、化粧品や健康食品、医療の分野まで広く注目され始めています。また、無菌室で養蚕しているという点からも、原料としてより安心・安全に活用できます。

本事業では、「みどり繭」の成分、特に未解明の部分の多いフラボノイド等について、企業・各大学と連携して、白繭とみどり繭の優位性の比較検証に取り組みます。また今後の活用方法の検討に取り組むために、十日町市内の企業と連携して取り組みます。

本事業にて、「みどり繭」の優位性などが確立し、新たな活用法が確立すれば、織物の伝統文化の残る十日町市での地域活性化への波及効果が期待されます。

<みどり繭の無菌周年養蚕事業について>

世界初の大型無菌周年養蚕工場を有し、2016年より稼働、年間10tの繭生産能力を有しています。従来の養蚕では、餌の採取や管理に多くの労力を要し、ウイルス等による病死のリスクがあるなど、安定・迅速な繭の供給は難しい状況でした。今回、人工飼料を使用し、蚕の卵や餌などを消毒・温湿度管理された無菌室で無菌状態を保ち飼育するため、給餌の大幅な省力化、病気による死滅リスクを回避させ、季節の寒暖差に影響されることなく周年で安定生産できる事業として確立させました。

<本事業での取り組み>

みどり繭の優位性の研究検証について各大学・企業と連携して「みどり繭」の分析を進めることで、成分の分析ならびに、優位性の確立を目指す。

また今後のみどり繭の展開の検証について、みどり繭の強みを、どの分野で出せるか検証します。現在の案では、食品への添加やサプリメント等を検討しています。食品においては「食味」が重要な開発ポイントであるため、製造ノウハウを持つ地元業者に試作品の共同開発を委託して取り組みます。

<参考1>

◇過去の支援案件の紹介

No.	助成先	所在地	支援テーマ	研究期間
1	(有)ハード工業	青森県八戸市	高速燃焼流を用いる金属粉末の 製造技術と装置の開発	平成23年7月～ 平成24年6月
	東北大学金属材料研究所	宮城県仙台市		
2	(株)コンド電機	福島県浅川町	2人乗り電気自動車の開発	平成23年7月～ 平成24年6月
	東洋システム(株)	福島県いわき市		
3	秋田県産業技術センター	秋田県秋田市	WC-SiC 基超硬材料を用いた難削 材加工用工具の開発	平成23年10月～ 平成24年9月
	(株)東洋ドリル	秋田県羽後町		
4	大堀相馬焼協同組合	福島県浪江町	大堀相馬焼における代替材料及 び新規デザインの開発	平成23年10月～ 平成24年9月
	福島県ハイテクプラザ	福島県会津若松市		
5	(株)鈴木酒造店	福島県浪江町	山廃酒母からの有用微生物の分 離選択と新商品開発	平成23年10月～ 平成24年9月
	福島県ハイテクプラザ	福島県会津若松市		
6	(株)宮城化成	宮城県栗原市	光透性及び不燃性及び安全性に 優れた複合材の研究開発	平成23年10月～ 平成24年9月
	産業技術総合研究所東北セン ター	宮城県仙台市		
7	東北文化学園大学	宮城県仙台市	特殊濾材を利用した放射能除染 機及び濾材カートリッジの開発	平成23年10月～ 平成24年9月
	(株)アイワ・コーポ	福島県郡山市		
	(株)リアルトリート	福島県石川町		
	暮らしの科学研究所(株)	福島県郡山市		
8	会津大学	福島県会津若松市	群れ引率制御による水田除草シ ステムのための移動機構の開発	平成24年1月～ 平成24年12月
	玉川エンジニアリング(株)	福島県会津若松市		
	(株)メカテック	福島県喜多方市		
	(株)北日本金型工業	福島県会津若松市		
9	(株)弘前機械開発	青森県田舎館村	バーチャルスライド装置高速化に 向けた微振動性新装置の開発	平成24年3月～ 平成25年2月
	八戸工業大学	青森県八戸市		
10	(株)カサイ	新潟県新潟市	局所的土壤除染技術システムの 開発・実証	平成24年4月～ 平成25年3月
	長岡技術科学大学	新潟県長岡市		
11	(株)東和	福島県本宮市	着用快適性に優れた防刃用衣料 素材の開発	平成24年4月～ 平成25年3月
	福島県ハイテクプラザ	福島県郡山市		
12	石巻自動車関連集積部会	宮城県石巻市	香り長持ちインテリジェント芳香器	平成24年7月～ 平成25年6月
	(株)モリス			
	石巻専修大学			
13	あおもり藍産業協同組合	青森県青森市	青森独自の染料化技術を核とする 「あおもり藍」ブランド商品の開 発、製造	平成24年10月～ 平成25年9月
	大和科学工業(株)	東京都江戸川区		
	青森県産業技術センター工業 総合研究所	青森県青森市		
14	(株)パルメソ	新潟県長岡市	高効率発電用機器構造部材の微 視損傷検出装置	平成24年10月～ 平成25年9月
	東北大学大学院工学研究科	宮城県仙台市		
15	(株)クラーロ	青森県弘前市	低消費電力型顕微鏡用高輝度照 明の開発	平成24年10月～ 平成25年9月
	(株)テクニカル			
16	(株)さんのう	宮城県仙台市	高性能な温調機能を持つ塗料の 開発	平成25年1月～ 平成25年12月
	仙台高等専門学校	宮城県名取市		
	(株)TS 塗装技術研究所	宮城県利府町		
17	理研食品(株)	宮城県多賀城市	海草麺の開発と商品化	平成25年4月～ 平成26年3月
	宮城県産業技術総合センター	宮城県仙台市		
18	(株)コムコム	宮城県仙台市	食用油酸化抑制装置『カラット君』 の酸化抑制機能を向上させる新 たな電極の開発・実証	平成25年7月～ 平成26年6月
	東北大学未来科学技術共同 研究センター	宮城県仙台市		
19	アルバック東北(株)	青森県八戸市	アーク放電による新規ダイヤモンド	平成25年7月～

	八戸工業高等専門学校	ドコーティング装置の開発	平成 26 年 6 月
20	株田村薬草農場グループ	福島県相馬郡新地町 宮城県黒川郡大衡村 青森県十和田市 東京都千代田区	甘草による家畜の免疫賦活作用による疾病の予防
	NOSAI 宮城		
	北里大学獣医学部		
	日本全薬工業(株)		
21	ヤマカノ醸造(株)	宮城県登米市	秋田白神こだま酵母を利用した新しいドレッシングの開発
	秋田県総合食品研究センター	秋田県秋田市	
22	株ディメール	青森県八戸市	冷凍棒寿司の再冷凍時の白蟻化防止法に関する研究
	こむぎ工房	青森県八戸市	
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市	
23	(有)オイカワデニム	宮城県気仙沼市	メカジキマグロを原料とした機能性動物性繊維の開発
	宮城県産業技術総合センター	宮城県仙台市	
24	神田産業(株)	福島県須賀川市	ハニカム構造ダンボールによる防音室の開発
	(株)VIBE	東京都品川区	
	産業技術総合研究所	茨城県つくば市	
25	金升酒造(株)	新潟県新発田市	六条大麦生産の再生と地域ブランド焼酎の開発
	新潟薬科大学応用生命科学部	新潟県新潟市	
26	株日本アカモクサイエンス	福島県郡山市	「泳ぐ宝石」錦鯉のためのサプリメント開発
	小池獣医院	新潟県小千谷市	
	池田商店	福島県会津若松市	
27	三和油脂(株)	山形県天童市	米糠油の電気浸透圧搾製法の開発
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市	
28	大丸カイエイ(株)	宮城県石巻市	汽水飼育ギンザケ「桜銀」の品質的優位性の立証
	宮城大学食産業学部	宮城県仙台市	
29	株エムエスティー	山形県天童市	加熱蒸気熱分解装置を活用した使用済み菌床の再生・利用検証と普及
	斎藤きのこ園	山形県尾花沢市	
	農事組合法人水鳥	宮城県栗原市	
30	株会津技研	福島県西会津町	六価クロムフリー樹脂めっき
	日立マクセル(株)	宮城県亘理町	
31	NPO法人未来産業創造おおさき	宮城県大崎市	次世代型小水力発電ユニットの実用化及び製品化
	(株)プロスパイン	宮城県大崎市	
	光電子(株)	宮城県大崎市	
32	(株)Heptech	宮城県塩竈市	ストッキング・タイツ等の着圧計測センサシステムの開発
	東北大学	宮城県仙台市	
33	株toor	福島県三島町	車両搭載加速度センサーデータ可視化によるインフラ劣化診断技術の開発
	東北大学	宮城県仙台市	
34	マルイ鍍金工業(株)	青森県八戸市	ILC 加速空洞用新規電解研磨液の開発と条件最適化(高安全性、低コスト化)
	岩手大学	岩手県盛岡市	
35	(株)倉元マシナリー	宮城県名取市	CFRP 補修用自動スカーフサンディング装置の開発
	宮城県産業技術総合センター	宮城県仙台市	
36	(有)ハニー松本	福島県会津若松市	高抗菌・高抗酸化・脱アレルゲン蕎麦蜂蜜の調製
	東北大学	宮城県仙台市	
37	(株)ユニバーサルバイク	宮城県仙台市	電動アシスト走行と EV 走行機能を併せ持つ“三輪サイクルモビリティー”的開発
	東北大学未来科学技術共同研究センター	宮城県仙台市	
38	(株)TESS	宮城県仙台市	足こぎ車いす駆動時の生体情報計測装置「ペダル組込式重心動揺計による足圧測定装置」の開発
	(有)モミックスジャパン	宮城県仙台市	

39	白神手づくり工房(有)	秋田県能代市	乳酸菌「白神さらさら」を使用した商品の機能性の研究	平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月
40	秋田大学教育文化学部	秋田県秋田市		
41	株大武・ルート工業	岩手県一関市	ネジ径 0.5 mm 未満対応のネジ供給機の摩擦特性の解明	平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月
42	東北大学多元物質科学研究所	宮城県仙台市		
43	株地球の恵	宮城県仙台市	100%天然由来原料で作る化粧品 石けん	平成 27 年 6 月～平成 28 年 3 月
44	仙台高等専門学校	宮城県名取市		
45	五光食品(株)	宮城県塩釜市	光照射乾燥法を適用した美味しい 松島湾の牡蠣乾燥品の開発	平成 27 年 6 月～平成 28 年 3 月
46	八戸工業大学	青森県八戸市		
47	丸友しまか(有)	岩手県宮古市	殻付牡蠣実入り計測技術の開発	平成 29 年 1 月～平成 29 年 12 月
48	鶴岡工業高等専門学校	山形県鶴岡市		
49	東洋刃物(株)	宮城県富谷市	堅巻きトイレットロールもきれいに 裁断する刃物の開発	平成 29 年 1 月～平成 29 年 12 月
50	仙台高等専門学校	宮城県名取市		
51	(株)Piezo Studio	宮城県仙台市	粘性溶液中バイオセンシングに適 したセンサ素子の開発	平成 29 年 1 月～平成 29 年 12 月
52	東北大学金属材料研究所	宮城県仙台市		
53	(株)県南衛生工業	宮城県村田町	ハザカコンポストを用いた硫化水 素除去技術の確立	平成 29 年 1 月～平成 29 年 12 月
54	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市		
55	(株)コスメティック・アイーダ	宮城県亘理町	新規米ぬか発酵エキスを使用した 化粧品の開発	平成 29 年 1 月～平成 29 年 12 月
56	三和油脂(株)	山形県天童市		
57	アルテクロス(株)	福島県福島市	太陽光発電モジュール等用新規 防草シートの開発	平成 29 年 1 月～平成 29 年 12 月
58	福島県ハイテクプラザ	福島県福島市		
59	(株)浄法寺漆産業	岩手県盛岡市	自動車内装部品の漆塗装に関する 密着性の向上と製品化	平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月
60	岩手県工業技術センター	岩手県盛岡市		
61	(株)サンアイ精機	岩手県奥州市	切削用永久磁石式マグネットチャ ックの開発	平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月
62	岩手大学	岩手県盛岡市		
63	(株)C & A	宮城県仙台市	非イリジウム系難加工性合金の 線材化技術の開発	平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月
64	東北大学金属材料研究所	宮城県仙台市		
65	(株)ソルテック	山形県米沢市	プレス曲げ加工カシメによる高強 度で溶接不要な箱型形状コーナ 部接合加工技術の開発	平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月
66	山形県工業技術センター	山形県米沢市		
67	(株)大豊	青森県青森市	ナマコ加工廃棄物を活用したヘル スケア商品の開発	平成 29 年 7 月～平成 30 年 6 月
68	弘前大学	青森県弘前市		
69	(株)コスマスウェブ	宮城県仙台市	医療機器呼吸機能測定装置 量 産設備の開発設計	平成 29 年 7 月～平成 30 年 6 月
70	聖マリアンナ医科大学	神奈川県川崎市		
71	(株)カトーマロニエ	宮城県利府町	木ヤ殻・牛たん皮を用いた発泡ソ フト食品の開発	平成 29 年 10 月～平成 30 年 9 月
72	五光食品(株)	宮城県塩釜市		
73	東北福祉大学	宮城県仙台市		

56	岩手製鉄株	岩手県北上市	ILCクライオモジュール架台用精密位置決め用アクティブマーバーの開発	平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月
	一関工業高等専門学校	岩手県一関市		
	(株)東邦テクノス	岩手県一関市		
	NECプラットフォームズ(株) 一関事業所	岩手県一関市		
57	(株)東光舎	岩手県岩手町	医療用ディスポーザブル鍼の開発	平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月
	産業技術総合研究所	茨城県つくば市		
58	(株)エンサウンド	岩手県盛岡市	音を触覚振動に変換した振動付きクッショニ型スピーカーの開発	平成 30 年 10 月～平成 31 年 9 月
	東北大学未来科学技術共同研究センター	宮城県仙台市		
59	(株)イーアールアイ	岩手県盛岡市	Bluetooth5 の新機能によるスマートタグの高精度化	2019 年 4 月～2020 年 3 月
	公立大学法人岩手県立大学	岩手県滝沢市		
60	(株)小野寺鐵工所	宮城県気仙沼市	まぐろ延縄漁業における自動投縄機用スナップ圧縮機の開発	2019 年 4 月～2020 年 3 月
	トヨタ自動車東日本株式会社	宮城県黒川郡大衡村		
	気仙沼遠洋漁業協同組合	宮城県気仙沼市		
	気仙沼市	宮城県気仙沼市		
	宮城県北部鰹鮪漁業組合	宮城県気仙沼市		
	日本かつおまぐろ漁業協同組合	東京都江東区		
61	アンデックス(株)	宮城県仙台市	ニュータウンにおける自動運転導入も考慮した今後の移動手段の確保について	2019 年 4 月～2020 年 3 月
	東北大学未来科学技術共同研究センター	宮城県仙台市		
	東北次世代移動体システム技術実証コンソーシアム	宮城県仙台市		
62	(株)鐘崎	宮城県仙台市	水産練り製品用すり身の物性制御技術の確立	2019 年 4 月～2020 年 3 月
	東北大学大学院農学研究科	宮城県仙台市		
63	(有)アイエス・エンジニアリング	岩手県盛岡市	潜水士の代わりに水中作業を実施可能な水中ロボットの開発	2019 年 10 月～2020 年 9 月
	岩手大学理工学部	岩手県盛岡市		
64	岩手阿部製粉株式会社	岩手県花巻市	冷凍団子製品の原料米粉品質管理と新規冷凍対応製品化	2019 年 10 月～2020 年 9 月
	地方独立行政法人 岩手県工業技術センター	岩手県盛岡市		



<参考2>

新事業開発・アライアンス助成事業の概要

1. 目的

本事業は、新技術の開発に向けて、東北の企業が産学連携または産産連携により取り組む共同開発に対して助成を行い、東北地域の企業の競争力を強化することを目的としています。

2. 応募資格

(1) 企業の要件

以下の全ての要件を満たすこと

- ・代表開発者は、東北6県及び新潟県に拠点を置き、自ら技術開発と事業化を行う会社であること。ここでいう会社とは、会社法で定める会社を指す。
- ・1社単独での研究ではなく、共同研究先が1団体以上あること。ここでいう共同研究先とは、企業、大学等の研究機関、公設試験研究機関などを指す。
- ・新市場・新流通チャネル・海外市場への参入を目指し、雇用創出、工場増設、投資誘発効果、東北地域の関連企業への発注増加、株式公開に繋がる可能性が見込まれる事業を実施している企業が対象となります。

(2) 対象となる具体的事業

「雇用創出や新たに投資を誘発するなど地域経済に影響をもたらす成長事業」、「新規性など成長が見込める技術力を有する事業」、「異業種や大学などが連携して新しい価値を創出する事業」などのように、東北の「稼ぐ力を高める」ことに資する事業が対象となります。

具体的には次の項目となります。

- ① 農林水産業や観光産業、伝統産業等が東北域内で連携し、地域のブランドとして魅力を発信する事業
- ② 新規性や優位性の高い商品や技術開発力を有するものづくり事業
- ③ 東北の産業が域内外異業種等と連携し、新たな価値を創出する事業
- ④ 大学等の研究シーズを活かし、新たな価値を創出する事業
- ⑤ ILC、加速器関連プロジェクトに関する要素技術の開発に貢献する事業
- ⑥ 自動車、航空宇宙産業等のものづくり技術の進化に貢献する事業

3. 助成金額

原則として100万円とする。

4. 研究成果の帰属

本助成事業の実施により発生した知的財産権は申請者に帰属することができる。

5. 募集および審査

通年で募集します。審査および助成の決定は、原則として四半期毎に、年4回行います。

■申し込み先 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10（セントレ東北11階）

東経連ビジネスセンター TEL 022-397-9098/FAX 022-262-7055

以上